

平成20年度第4回幹事会議事録

<日時>

平成20年11月21日(金)自18:30～至20:00

<場所>

東京都中央区京橋区民会館

<当番幹事>

34回生 永野浩介、山下富徳、杉本久美子、須藤利夫、金子浩之、下畝和大

1. 同窓会総会の総括・反省

(1) 出席者数

| | |
|-------|------|
| 来賓・恩師 | 4名 |
| 同窓会員等 | 217名 |

(2) 総会収支仮報告

- ・ 参加人数が昨年に比べて、また、当初見通しに比べて、少なくなったため、収支バランスが崩れ、単独では持ち出し分も発生する見込み。
- ・ 現状、事前振込み分との精査が途上のため、正式な報告は別途となった。
<中村事務局長とも調整>

2. 総会での総括・反省

<当番幹事から>

- ・ 招待状作成が遅れ、恩師出席数が少なかった(4名)
- ・ 会報や配布資料に一部誤記が見つかりご迷惑をおかけした。
- ・ 直前準備と展示作業はスムーズに準備。
- ・ 受付、恩師お出迎え、会計等はやや混雑したが、無事こなせた。
- ・ 司会の金子さん(34回生)は突然の当番となり戸惑いがあったが、何とかこなせた。
- ・ 料理は全体的に少なめだった。質・量のバランスを考え直す必要あり。
- ・ 集合写真は各OB・OGの協力もあり、早めに終了できた。
- ・ アトラクションは例年のない企画であったが、各OB・OGにご満足いただけたかは不安。ただ、来てくれた「ROSE IN MANY COLORS」のメンバーも新鮮な喜びを感じてくれたようだ。
- ・ 当初企画していた八代クイズ大会はアトラクション時間の制約から、次年度に持ち越し(28期有田氏より伝言)
- ・ 2次会には恩師の皆さんにもお越し頂き、おもてなしできた。

- ・ 新聞への連絡が遅れて、掲載ができなかった。ただ、次年度、どうするかは皆さんに相談したい。(掲載効果は期待薄かも)
- ・ いずれにしろ、立ち上がりが遅くなったため、準備不足の感もあったが、各幹事の皆さんに助けられて無事終了できたことに大きく感謝。
- ・ 次年度以降の若手勸奨については、今後時期開催準備までに、地元八代の各学年幹事や同窓会の協力を得ながら、少しでも実効を上げていきたい。
- ・ 次年度の日程については、今年同様9月最終土曜日で仮押さえをしておきたい。(平成21年9月26日(土)を予定)

<各学年幹事から>

- ・ 9期、19期共同主催で特別講演会を総会開始前の時間を使って開催した。約60名程度の参加があった。メタボリックシンドローム対策、医療改革の現状について、OBの専門家に講演してもらい、好評だった。(9期、19期から謝意)
- ・ 全体として、準備期間が短く、会報及び案内状の発送がぎりぎりになった点は反省。会報発送を早めにする点を次年度は改善したいところ。
- ・ 217名の参加はやや少ない。集める努力をもう少しできればよかった。「250名の参加を目標に！」として、直前の勧誘がほしいところだった。
- ・ 若手をもっと呼びたいところ。35期や44期、45期など。
- ・ 50年ぶりに同窓会に出たという同期も着てくれた。それを聞きつけて、九州から3名の同期女性も来てくれた。情報を同期に発信・共有することで、同期の参加に火がつくこともある。是非、参考に。
- ・ 9月最終土曜日は子供の運動会と重なり参加できなかったという意見も少なからずあった。
- ・ クラブ活動紹介は終わりのほうにあったが、できれば早めにしてほしかった。それをきっかけに会員や若手からの声掛けも期待できたかもしれないし、こちらからも話かけができた。
- ・ 会場の設定は慎重に。料理が少なかったという意見もある。同じ場所である必要はない。同じ所なら安心感はあるが、女性には目先が変わった所なら行ってみようかなとアピールするところもある。
- ・ 細かい課題はあったかもしれないが、当番幹事は下を向く必要はない。参加した人たちがまた来たいという内容になることが大切。それはできたのではないか。司会も素人っぽいところが逆に同窓会らしくて良かった。

3. その他

★クラブ活動も徐々に活発化しており、奮ってのご参加を。

- ・ラグビー観戦、街歩き同好会など
- ★ ホームページ担当の変更
 - ・水野さん(37回生)⇒赤坂さん(38回生)

以上の内容をもって、平成20年度第4回幹事会は閉会した。

参加者(敬称略)

会長:守屋充男(高10)

副会長:、勝井梅子(高21)、植村数之(高23)、立居場誠治(高29)

事務局:中村静雄(高19)

各学年幹事:参加27名

以上